

『脱腸』ってなに？ ～『そけいヘルニア』の最新の治療法～

日時：2009年11月22日（日）14：00～15：30（開場13：30）

会場：北国会館10階ホール（入場無料） 〒920-0961 石川県金沢市香林坊1-2-24

定員：先着100名

鼠径ヘルニア（そけいヘルニア；脱腸）は本来なら、お腹の中にあるはずの小腸などの一部が太ももの付け根（鼠径部）の筋膜の間から皮膚の下に出てくる病気です。立ったとき、お腹に力をいれたときに鼠径部がふくらんでいることで気づき、ときに痛みや違和感を伴います。

これまでの鼠径ヘルニア手術は弱くなった部分を糸で引き寄せて縫い合わせる方法が主流でした。しかし近年『人工補強材（メッシュ）』を使った手術が行われるようになり、術後の痛みも少なく早期に社会復帰ができるようになりました。

鼠径ヘルニアは子供の病気と思われがちですが、むしろ成人に多く見られる病気です。また鼠径ヘルニアは自然に治ることはなく、治療には手術が必要です。

身近な病気ですが、実際にはあまり知られていない鼠径ヘルニアについて、知識を深めていただく場として今回の公開講座を開催いたしますので、市民の皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

- OPENING：太田哲生先生
金沢大学附属病院 消化器・乳腺外科教授
- ＜講座内容＞
司会：西村元一先生 金沢赤十字病院 副院長
- 「脱腸とは？ -その病態から治療法まで-」
稲木紀幸先生 石川県立中央病院 消化器外科医長
- 「鼠径ヘルニアの手術手技（鼠径法）」
宮下知治先生 金沢赤十字病院 外科部長
- 「鼠径ヘルニアの手術手技
（腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術）」
安居利晃先生 金沢社会保険病院 外科部長

＜公開講座終了後、個別相談を受け付けます＞

下記に必要事項をご記入の上、株式会社メディコン 金沢営業所

FAX 番号：076-234-2265 までFAXにてお申し込み下さい。

フリガナ	
お名前	
ご住所	〒
電話番号	
質問事項	鼠径ヘルニアに関する疑問点や医師への質問事項がありましたらご記入下さい。

※上記にご記入いただきました個人情報につきましては、市民公開講座の運営のみに利用させていただきます。

＜お問い合わせ先＞株式会社メディコン 金沢営業所 TEL 076-234-2202 FAX 076-234-2265